



## 2019年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年11月7日

上場会社名 新日本電工株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5563 URL <http://www.nippondenko.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 白須 達朗  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長 (氏名) 上 直 TEL 03-6860-6800  
 四半期報告書提出予定日 2019年11月7日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年12月期第3四半期の連結業績（2019年1月1日～2019年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第3四半期	54,248	△1.8	△1,149	—	△1,639	—	△2,408	—
2018年12月期第3四半期	55,248	6.6	2,146	△69.6	2,605	△62.7	3,047	△47.2

(注) 包括利益 2019年12月期第3四半期 △3,172百万円 (—%) 2018年12月期第3四半期 1,107百万円 (△85.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第3四半期	△16.44	—
2018年12月期第3四半期	20.81	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年12月期第3四半期	99,635	65,633	65.8
2018年12月期	99,786	69,068	69.2

(参考) 自己資本 2019年12月期第3四半期 65,573百万円 2018年12月期 69,009百万円

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2018年12月期の連結財政状態については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期	—	3.00	—	2.00	5.00
2019年12月期	—	0.00	—	—	—
2019年12月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2019年12月期の連結業績予想（2019年1月1日～2019年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	71,000	△4.0	△1,400	—	△2,300	—	△3,000	—	△20.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有  
 詳細につきましては、本日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年12月期3Q	146,568,067株	2018年12月期	146,741,292株
② 期末自己株式数	2019年12月期3Q	1,106株	2018年12月期	309,190株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年12月期3Q	146,496,268株	2018年12月期3Q	146,432,709株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記業績予想につきましては、現時点で得られた情報に基づき算定しており、多分に不確定要素を含んでおりますので、実際の業績は予想数値と大きく異なる場合があります。上記の予想に関する事項につきましては、添付資料の2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(追加情報) .....	8
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(2019年1月1日から2019年9月30日)の売上高は前年同期に比べ1.8%減少し54,248百万円(前年同期実績55,248百万円)となりました。営業損益は1,149百万円の損失(同2,146百万円の利益)、経常損益は1,639百万円の損失(同2,605百万円の利益)となりました。親会社株主に帰属する四半期純損益は2,408百万円の損失(同3,047百万円の利益)となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

## (合金鉄事業)

日本経済は、外需に弱さが見られる中、足下は緩やかな回復が続きました。鉄鋼の国内市場は総じて堅調なもの、一部の部門で鈍化が窺え、先行きに注視が必要な状況となりました。製造業では、工作機械が中国経済の減速から需要が減少した上に自動車生産や電気機械分野も足下で停滞している一方、建設機械は堅調を維持しました。

海外経済は、米国が個人消費の増加等から回復を維持、ASEANは一部で弱さが見られたものの総じて緩やかに回復しています。中国は個人消費や生産が弱含み、輸出が減少する等、減速感が窺えました。

1-9月の世界粗鋼生産量は、13億9,021万トンと前年同期比で3.9%の増加となり、昨年に引き続き過去最高を更新する勢いとなっております。一方で国内粗鋼生産量は7,564万トンと前年同期比で3.8%の減少となりました。

合金鉄事業の当期業績は、販売数量が前年同期比増となった一方、製品市況の低迷により売上高は前年同期比微減となりました。営業利益につきましては、マンガン鉱石をはじめとする原材料市況高止まりの継続と、合金鉄製品市況弱含み推移により、前年同期を大幅に下回りました。

厳しい事業環境の中、一層の収益・コスト改善に向けた諸施策に全力で取り組んでまいります。

## (機能材料事業)

機能材料事業につきましては、フェロボロンの販売は、主力のアモルファス向けが大幅に減少し、前年同期比大幅減となりました。

酸化ジルコニウムの販売は、電子部品向けが堅調で前年同期を上回りました。

電池材料の販売は、ハイブリッド車向け水素吸蔵合金が好調を維持し、さらに住友金属鉱山からの受託事業を開始したことから前年同期を上回りました。

以上の結果、機能材料事業の当期業績は、売上高、営業利益とも前年同期を上回りましたが、今後は米中貿易摩擦の影響等で、需要減少の懸念があります。

## (環境事業)

環境システム事業につきましては、モバイル型イオン交換樹脂塔のレンタルは堅調に推移しました。しかしながら、今期は大型設備の販売がなく、売上高、営業利益とも前年同期比で減少しました。

中央電気工業の焼却灰溶融固化事業につきましては、溶融炉の定期修理と付帯設備の点検・修理等を行ったことにより、売上高、営業利益とも前年同期比で減少しました。

以上の結果、環境事業の当期業績は、売上高、営業利益とも前年同期を下回りました。

## (電力事業)

電力事業につきましては、幌満川第3発電所が2月より営業運転を開始し、稼働中の第2発電所と併せてFIT(再生可能エネルギー固定価格買取制度)を利用した発電体制となりました。両発電所とも順調に稼働したことにより、電力事業の当期業績は前年同期比で増収増益となりました。

## (その他)

その他につきましては、売上高、営業利益とも前年同期を下回りました。

(2) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、2019年8月8日に発表しました「2019年12月期 第2四半期決算短信」の内容を修正いたしました。

詳細につきましては、本日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,268	7,185
受取手形及び売掛金	18,654	17,229
商品及び製品	12,363	11,381
仕掛品	289	320
原材料及び貯蔵品	18,654	18,377
その他	1,340	1,877
貸倒引当金	△23	△21
流動資産合計	59,547	56,349
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,359	6,476
機械装置及び運搬具(純額)	10,046	10,934
土地	5,303	5,299
リース資産(純額)	1,949	3,935
建設仮勘定	496	954
その他(純額)	365	404
有形固定資産合計	24,521	28,004
無形固定資産	81	152
投資その他の資産		
投資有価証券	9,422	11,441
繰延税金資産	191	200
退職給付に係る資産	1,994	1,998
長期貸付金	3,503	982
その他	522	505
投資その他の資産合計	15,634	15,128
固定資産合計	40,238	43,285
資産合計	99,786	99,635

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,079	5,617
短期借入金	7,500	14,500
1年内返済予定の長期借入金	1,905	884
リース債務	75	130
未払法人税等	348	38
設備関係支払手形	182	259
賞与引当金	176	502
役員賞与引当金	20	—
災害損失引当金	116	56
その他	4,997	2,989
流動負債合計	23,402	24,978
固定負債		
長期借入金	1,027	90
リース債務	2,239	4,671
繰延税金負債	853	1,126
退職給付に係る負債	2,445	2,522
事業整理損失引当金	68	68
その他	679	545
固定負債合計	7,315	9,023
負債合計	30,717	34,002
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	11,026	11,042
資本剰余金	21,584	21,397
利益剰余金	36,704	34,002
自己株式	△203	△0
株主資本合計	69,111	66,441
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	451	120
繰延ヘッジ損益	129	△32
為替換算調整勘定	△344	△637
退職給付に係る調整累計額	△339	△318
その他の包括利益累計額合計	△102	△868
非支配株主持分	58	59
純資産合計	69,068	65,633
負債純資産合計	99,786	99,635

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)
売上高	55,248	54,248
売上原価	48,077	50,911
売上総利益	7,171	3,336
販売費及び一般管理費	5,024	4,485
営業利益又は営業損失(△)	2,146	△1,149
営業外収益		
受取利息	10	297
受取配当金	76	77
持分法による投資利益	284	—
その他	454	227
営業外収益合計	826	602
営業外費用		
支払利息	205	371
持分法による投資損失	—	475
その他	161	245
営業外費用合計	366	1,092
経常利益又は経常損失(△)	2,605	△1,639
特別利益		
固定資産売却益	1,013	—
関係会社株式売却益	—	53
投資有価証券売却益	998	153
関係会社清算益	—	3
出資金売却益	17	—
特別利益合計	2,028	209
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	445	453
ゴルフ会員権評価損	1	4
事業整理損	38	—
災害による損失	120	—
特別損失合計	607	457
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	4,027	△1,887
法人税、住民税及び事業税	973	164
法人税等調整額	10	354
法人税等合計	984	519
四半期純利益又は四半期純損失(△)	3,043	△2,406
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△4	1
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	3,047	△2,408



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	3,043	△2,406
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,513	△331
繰延ヘッジ損益	△111	△17
退職給付に係る調整額	△234	20
持分法適用会社に対する持分相当額	△76	△437
その他の包括利益合計	△1,936	△765
四半期包括利益	1,107	△3,172
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,115	△3,174
非支配株主に係る四半期包括利益	△8	2

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年1月1日 至 2018年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	合金鉄 事業	機能材料 事業	環境 事業	電力 事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	35,886	8,866	4,653	404	49,811	5,437	55,248	—	55,248
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	127	129	22	34	313	625	938	△938	—
計	36,014	8,996	4,676	438	50,125	6,062	56,187	△938	55,248
セグメント利益 又は損失 (△)	△6	970	877	82	1,924	221	2,146	—	2,146

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に化学品等販売事業、その他子会社事業となります。

2. 報告セグメント利益又は損失の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	合金鉄 事業	機能材料 事業	環境 事業	電力 事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	35,595	9,161	3,769	938	49,465	4,783	54,248	—	54,248
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	55	112	25	—	193	170	364	△364	—
計	35,651	9,274	3,794	938	49,659	4,953	54,612	△364	54,248
セグメント利益 又は損失 (△)	△3,381	1,099	433	525	△1,323	174	△1,149	—	△1,149

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に化学品等販売事業、その他子会社事業となります。

2. 報告セグメント利益又は損失の合計は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。